

1 日時場所 令和6年12月23日（月）15時00分開会
南魚沼市図書館 多目的室

2 出席者

委員：岡村秀康教育長、西野仁委員、角谷正雄委員、須藤文子委員、川島亜紀子委員

事務局：高橋教育部長、関学校教育課長、西潟社会教育課長、吉田生涯スポーツ課長、小林図書センター長、小島管理指導主事、南雲管理指導主事、種村教育相談指導主事、中村指導主事、青木学校庶務主幹、原澤施設主幹、林学校指導係長

3 議 題

日程第1 **会議録署名委員の指名について**

角谷正雄委員、川島亜紀子委員

日程第2 **教育長及び事務局諸報告**

（教 育 長） （日程2ページ、教育長及び事務局諸報告のとおり）

（学教課長） （12月6日B＆G事務局訪問について補足説明）

（川島委員） のびのび塾の料理については、申込者が多く抽選となっている。回数を増やし対応することは考えていないか。

（社教課長） たしかに料理は人気である。職員と講師と検討していく。

（川島委員） 前向きに検討してもらいたい。

（西野委員） 400メートルのグラウンドを維持していくのは難しいと思う。中学校としての適正な広さを検討してもらいたい。

（学教課長） 大和中学校の改築にあたって、現在グラウンドの維持は難しくなっているが、大和地域の中で非常に数少ない400メートルトラックであり、また、陸上の部活動などでは、十日町や長岡のグラウンドまで遠征し活動を行っている現状がある。公認までは考えていないが、ある程度の練習ができるレベルまで機能を戻してもらいたいとの話が教育長からあった。具体的な形にはなっていないが、担当にはその旨の指示を出している。今後、改築事業の中で、この部分についてどこまでできるかを、教育長と共有しながら整理をしていきたい。あわせて、地域と学校が連携していくためにも、公民館機能を学校の中に整備をし、地域の皆さんが活動を行う場と学校が連携できるようなものにすることも、非常に有効であろうと考えている。関連部署である社会教育課や図書館などと、機能や財源について検討会を行っている。学校だけではなく、地域全体を考えた中で整理していきたいと考えている。

（西野委員） とてもいい考え方だと感じた。

（須藤委員） 12月17日に南魚沼市スポーツ協会第3回競技力向上委員会があり、1月14日にスポーツ協会競技力向上委員会がある。月1回のペースで競技力向上委員会が開催されているようだが、何かあったのか。

（スポーツ課長） 12月開催の第3回競技力向上委員会は実務研修会であり、1月開催の競技力向上委員会は翌年度の計画等の会議を行った。

（角谷委員） 12月19日開催の「居場所」のことを語ろう2024の内容はどんなものか。

（教 育 長） 本日、子ども・若者相談支援センター長は休みのため、後日報告する。

（川島委員） 1月17日開催の中学生高校生海外派遣研修事業説明会は、いつの事業のものか。

（学教課長） 令和7年度募集についての説明会である。1月から募集を行っている。

日程第3 管理指導主事等からの報告

- (南雲管理) 読む力の取組として、教科書のポイントとなる部分を音読するなどして、知識の定着を図っている。
- (小島管理) 明後日の4校の終業式にて、全ての学校で2学期が終了する。働き方改革について、幾つかの学校で試験運用していた電話自動応答システムは、3学期からほとんどの小学校で取り入れることになった。時間外勤務についても、徐々に改善の傾向であると認識している。インフルエンザによる学級閉鎖は、1校のみにとどまっている。最も感染が多くなるのは3学期のため、基本的な安全対策に取り組んでいく。
- (種村主事) 1つ1つの事例の内容と専門機関との連携について振り返り、まとめ、支援に生かしていきたいと考えている。
- (中村主事) 学校訪問は終了した。年度のまとめに取り掛かっている。11月29日に、新潟県生涯学習センターにて、南魚沼市の情報モラルについて発表を行った。
- (西野委員) テレビのニュースで、教員採用試験が終わってから、もう一度秋にも試験を行うという話を聞いたが、新潟県でも同じ考え方か。
- (南雲管理) 新潟県は、今年度既に実施をしている。

日程第4 第39号議案 南魚沼市行政財産の目的外使用条例の一部改正について

- (施設主幹) (日程4ページ、南魚沼市行政財産の目的外使用条例の一部改正について説明)
- (西野委員) 使用料は、水道代や薬品代として使えるのか。
- (施設主幹) 薬品費や電気料については、歳出予算になっている。使用料としての歳入をそのまま使うという流れにはなっていない。
- (西野委員) 管理が上手くできておらず水の中に菌があり、訴えられた場合はどうなるのか。
- (教育部長) 事故が起こった状況が管理側に問題があったということであれば、被害の届が来る可能性はあると思うが、施設が適正に管理され、水質の適正範囲内での事故であれば、実施側の責任になると考える。
- (西野委員) 使用料を取っていないときであれば、使用者側の責任だといえると思うが、使用料を徴収したうえで管理側の過失となった際の対応について、条例には書いていなくとも覚書等を作っているのか、考え方を教えてもらいたい。
- (施設主幹) 運用に当たっては、教育委員会で承認し、使用者に許可をしている。今までは無料という形で許可を出していたが、今後は使用料が発生する。市の許可を出すときに、今の意見等をどのように反映できるか、検討していきたい。

日程第5 第40号議案 南魚沼市立学校施設の開放について（内規）

- (学教課長) (日程6ページ、南魚沼市立学校施設の開放について（内規）説明)
- (西野委員) 施設使用申請書に学校長の許可を得ることとなっているが、学校長が許可をした場合、何かあった時は学校長の責任となるのか。
- (学教課長) その原因が施設の瑕疵によるものであれば、行政の責任になると思うが、一般的な事故やケガであれば、クラブ活動の中で対応を行うものである考える。
- (西野委員) 今後はだれの責任になるのか。
- (学教課長) この内規で規定しているのは、認定地域クラブである。認定地域クラブとは、市で基準を設けて認定した地域クラブのことであり、地域クラブに対して基準等を公表した。適切な傷害保険、また指導者に関しては賠償保険に加入をするということを認定要件の1つとして規定している。あくまでもその認定地域クラブの責任で、活動を行うという考え方である。
- (西野委員) 誰が責任を取るのかという点については、はっきりさせておいた方がいい。

日程第6 第41号議案 南魚沼市スポーツ推進委員の委嘱について

(スポーツ課長) (日程 7 ページ、南魚沼市スポーツ推進委員の委嘱について説明)
(川島委員) 地域おこし協力隊としての任期があると思うが、大丈夫か。
(スポーツ課長) 令和 8 年 3 月 31 日までの任期は大丈夫である。

日程第 7 **第 42 号報告 令和 6 年度特別支援教育就学奨励費の支弁区分の決定について（資料は当日配布回収）**

(庶務主幹) (当日配付資料説明)

質疑なし

日程第 8 **そ の 他**

(1) 子ども・若者相談支援センターの相談状況について（11 月分）

(教 育 長) 欠席のため、書面での報告とする。

(2) 家庭教育支援事業実施状況（11 月分）

(社教課長) (日程 10 ページ、11 月分家庭教育支援事業実施状況について資料説明)

前回保留としていた質問について、報告する。だんぼの部屋についての学校の受け止め方は、「子どもの居場所」だと考えているという回答が一番多かった。家庭教育支援というより、学校支援ととらえている学校が多い。その他欄の訪問内容については、介助員、支援員が子どもを迎えにきていることを数えていたのが多かった。

(須藤委員) 北辰小学校の子どもが徐々に人数が増えているようだが、何か理由があるのか。

(社教課長) 把握はしていない。業務日誌にも、気になるようなことは書かれていない。

(小島管理) 学校からもそういった話は聞いていない。

(角谷委員) 家庭教育支援という当初の目的は何だったのか。

(社教課長) 保護者教育や支援である。

(角谷委員) そういったことがわかる表にした方がいいのではないか。

(川島委員) 市教委から目的をはっきり示す必要があるのではないか。

(社教課長) 検討する。

(3) 学校・地域の連携促進事業実施状況（11 月分）

(学教課長) (日程 11 ページ、11 月分学校・地域の連携促進事業実施状況について資料説明)

(西野委員) 発表者がどこから話をしているのかわかりづらかった。

(学教課長) 時間の都合上、その場での発表となってしまった。今後も継続していく研修会なので、在り方を検討していきたい。

(4) その他

(教 育 長) 今後の日程について、令和 7 年度第 1 回教育委員会は 1 月 30 日（木）午前 9 時 30 分から市民会館で行う。第 2 回教育委員会は、2 月 20 日（木）午後 2 時 00 分から市民会館で行う。以上をもって、第 12 回教育委員会を閉会とする。

17 時 00 分閉議閉会